

3学期の漢字

たしかめ 34

朗	朗らかで明るい性格、明朗快活な人だ。
胸	胸の周りの長さを測る胸囲測定。
片	二つの破片の片一方だけ拾った。
劇	劇場で人形劇を発表した。
将	将来の夢は医師になること。

たしかめ 35

皇	天皇が住んでおられる皇居。
后	天皇のお后様が皇后陛下。
陛	戦争の終結を告げた天皇陛下。
憲	憲法に書かれた不戦の誓い。 <small>ちか</small>
党	国会にはいろんな党派がある。

たしかめ 36

閣	内閣総理大臣に任命される。
革	動物の革で作った皮革製品。
宗	世界の三大宗教の一つが仏教。
垂	垂線を描くように水が垂れる。 <small>えが</small>
層	高層ビルが建ち並ぶ大都会。

たしかめ 37

磁	電磁石を作って実験する。
操	ドローンを巧みに操り操縦する。 <small>たく</small>
補	無くなった分を補うのが「補給」。
担	分担して負担を軽くする。
姿	晴れ姿、良い姿勢で写真を撮ろう。 <small>と</small>

たしかめ

34

168	167	166	165	164
しょうらいのゆめはいしになること。	げきじょうでにんぎようげきをはっぴようした。	ふたつのはへんのかたっぽうだけひろった。	おねのまわりのながさはかる きよういそくてい。	ほがらかであかるいせいかく、めいろうかいかつな ひとだ。

たしかめ

35

173	172	171	170	169
こっかいにはいろんなとうがある。	けんぽうにかかれたふせんの誓い。 <small>ちか</small>	せんそうのしゅうけつをつげたてんのうへいか。	てんのうのおきさきさまがこうごうへいか。	てんのうがすんでおられるこうきよ。

たしかめ

36

178	177	176	175	174
こうそうビルがたちならぶだいとかい。	すいせんを描くようにみずがたれる。 <small>えが</small>	せかいのさんだいしゅうきようのひとが ぶつきよう。	どうぶつのかわでつくったひかくせいひん。	ないかくそうりだいじんになんめいされる。

たしかめ

37

183	182	181	180	179
はれすがた、よいしせいでしゃしんを撮ろう。 <small>と</small>	ぶんたんしてふたんをかるくする。	なくなったぶんをおきなうのが「ほきゆう」。	ドローンを巧みにあやつりそうじゆうする。 <small>たく</small>	でんじしゃくをつくってじっけんする。

188	187	186	185	184
穴	針	潮	専	討
厚い板にドリルで穴を開ける。	針のように葉が細長い木は針葉樹。	伝統を軽視する最近の風潮。	専門家の意見を聞く。	討論会の提案内容を検討する。

191	190	189
済	奮	灰
借金の返済が全部済んだ。	興奮していながら冷静だった。	石灰石は灰色をした石だ。

たしかめ

38

188	187	186	185	184
あつ い いた に ドリル で あな を あける 。	は りの よう に は が ほ そ なが い きは しん よう じゅ 。	でん とう を けい し する さい きん の ふう ち よう 。	せん もん か の い けん を きく 。	とう ろん か い の てい あ ん ない よう を けん とう する 。

たしかめ

39

191	190	189
しゃ つ きん の へん さい が ぜん ぶ すんだ 。	こう ふん して い ながら れい せい だった 。	せ つかい せ きは はい いろ を した い し だ 。